

2007年3月9日

2007年1月、Microsoft Windows Vista が発売になりました。

そこで、弊社では既存のデータマークアシストの Windows Vista への対応状況を調査しましたので、以下にご報告いたします。

試験環境：Lenovo ThinkPad X60、Windows Vista Business

環境によって症状は異なる可能性があります。

| 名称 | 対応状況 | 症状 |
|---------|------------|--|
| SR3050 | 一部の機能に制限あり | ヘルプが表示できない。 |
| | | 通信ログが記録できない。 |
| | | LS-3350 接続時にメニューからリアルタイムモニターを選択すると応答がなくなる。 |
| | | ファイルを ASCII または CDM 形式で出力するときに、デフォルトの場所(C:\¥"Programfiles"¥DATAMARK¥SR3050)には保存できない。デスクトップには保存できる。 |
| SR3070 | 一部の機能に制限あり | ヘルプが表示できない。 |
| | | 通信ログが記録できない。 |
| | | ファイルを ASCII または CDM 形式で出力するときに、デフォルトの場所(C:\¥"Programfiles"¥DATAMARK¥SR3070)には保存できない。デスクトップには保存できる。 |
| SR8050 | 使用不可 | LS-8000SH と接続できない。 |
| SR8002W | 使用不可 | LS-8000WD と接続できない。 |
| SR9000 | 一部の機能に制限あり | ヘルプファイルが表示できない。 |
| SR7001 | 一部の機能に制限あり | LS-7000XT 接続時に、"Realtime data"が表示できない。 |
| | | disconnect した後、LS-7000 または LS-7000XT を再起動せずに再度 connect すると接続不可になる。 |
| SR8200 | 使用不可 | LS-8200SD 接続時にアシストを起動できない。 |

現在、上記アシストの Windows Vista への対応化予定はありません。

以上